

大野ゼミ

自分の頭で考えよう

現代社会の諸問題を倫理的視点から考察する

大野正英 教授

今、社会で起きている問題は、とても複雑で、白黒はつきりと答えのではありません。何が問題なのか、どうすればもっと良い社会になるのか、議論を通じて一緒に考えていこう。どんどん突っ込みを入れます。

私の専門領域	経済倫理・経営倫理
私の担当科目	経済倫理、現代社会と道德科学 道德科学、基礎ゼミ
私の関心領域	経済と社会の関係、経済における倫理の役割、 経済における利他性、コミュニティ、NPO

ゼミのねらい

現代の社会に起きている様々な問題について、それを自分の目で見て判断する力を養うことを目標にする。

考えるべき問題の例

失業問題、貧困・格差社会、コミュニティ、ボランティア・NPO活動、経営倫理、少子高齢化、地球環境問題、教育問題、情報化、医療・福祉、地域再生・まちづくり、

ゼミの進め方

3年生の1学期は、教員が指定する本を4~5名の小グループに分かれて読んでいく。グループ内で発表担当者を決めて、各週1名ずつ指定範囲の内容についてグループ内で発表し、その後グループ・ディスカッションを行い、最後に全体討論を行なう。来年度のテキストは未定ですが、できるだけ最新的话题を取り上げた本を選ぶ予定です。

2学期は、現在議論が分かれている問題（原発、労働のあり方等）ををいくつか取り上げてグループで議論をしていきます。論点となっていることを自分で調べて整理し、自分の主張をまとめて、それに基づいてグループ内で発表することを行います。

4年次には、全員が卒業論文としてのゼミ論文を完成させる。3年生の間にテーマを決定し、中間報告、完成報告をゼミの場にて行う。

自分の頭で考えることを重視します。現代の様々な社会問題に関心を持って、積極的に議論に参加する意欲のある学生を待っています。